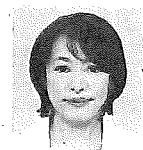


水素エネの活用
県内推進ただす
参院環境委で森氏

自民党の森雅子参院議員(本県選挙区)は十二日の参院環境委員会で、県内での水素エネルギー活用推進に向け国の対応をたじた。森氏は「県内を新エネルギー社会の先進地とする福島新エネルギー構想は福島復興の要となる。水素社会実現のためにどのように取り組むのか」と尋ねた。環境省の担当者は「社会構想は福島復興を後押しするとともに、地球温暖化対策の観点から重要。再生エネルギーから水素を作る拠点を郡山市に整備するなど、構想の具体化に向け取り組む」と述べた。

温室ガス80%削減
政府の取り組みは
参院環境委で森議員



森雅子参院議員(写真、自民・福島選挙区)

は12日の参院環境委員会で、地球温暖化対策を巡り2050年に温室効果ガスを80%削減するという長期目標の達成に向け、政府がどのように取り組むか見解を求めた。

平口洋環境副大臣は「従来の取り組みの延長では実現が困難。抜本的な排出削減を可能とする革新的技術の研究開発などのイノベーションによる解決を最大限に追求するとともに、国民に広く知恵を求めつつ、長期的、戦略的な取り組みで排出削減を目指す」との考えを示した。